

令和3年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業
『身寄りがない方への意思決定支援研修会』 **オンライン**

講義：『身寄りのない方の意思決定支援のあり方』
～「身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が
困難な人への支援に関するガイドライン」について～

講師：ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏

○日 時：令和3年11月11日（木） 午後7時00分～9時00分

○場 所：Zoomによるオンライン研修会

○参加者：111名（+浦添市医療介護関係者5名）

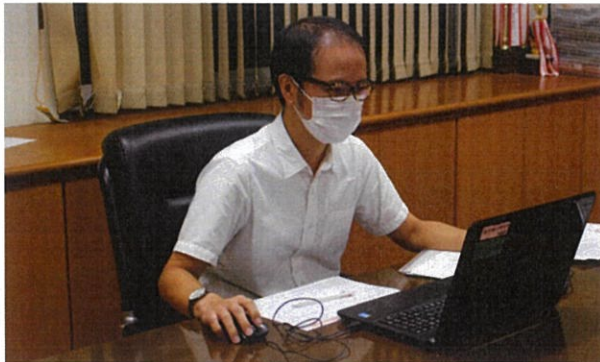
（医師3名、弁護士1名、看護師11名、保健師6名、MSW12名、介護職2名、
社会福祉士14名、ケアマネジャー・プランナー49名、精神保健福祉士1名、
認知症地域支援推進員5名、その他7名）



講師：寺田 明弘 氏



司会：嘉数 朗 氏



作業部会E（身寄りがない方への意思決定支援）リーダー：伊禮 智則 氏

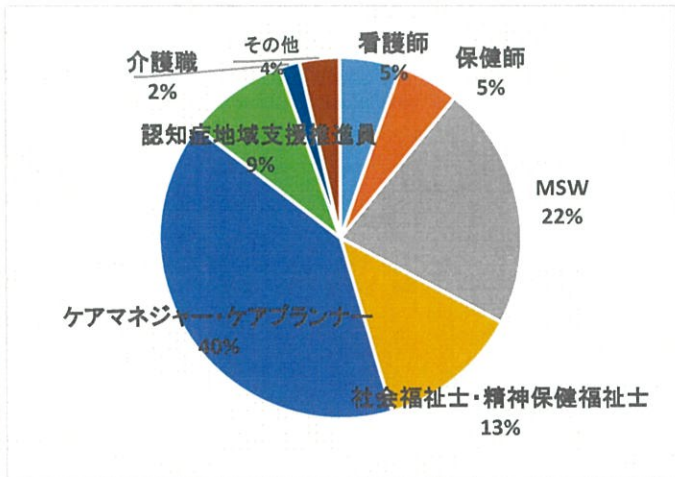


身寄りがないへの意思決定支援研修会 アンケート結果

日時:令和3年11月11日(木) 19時00分～21時00分
 場所:オンライン(ZOOM)
 講師:ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏
 実施方法:オンライン(Microsoft Forms)
 回答者:55名

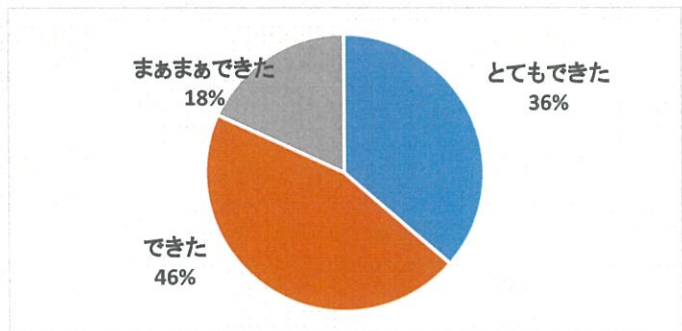
職種

職種	数	割合
看護師	3	5%
保健師	3	5%
MSW	12	22%
社会福祉士・精神保健福祉士	7	13%
ケアマネジャー・ケアプランナー	22	40%
認知症地域支援推進員	5	9%
介護職	1	2%
その他	2	4%
計	55	100%



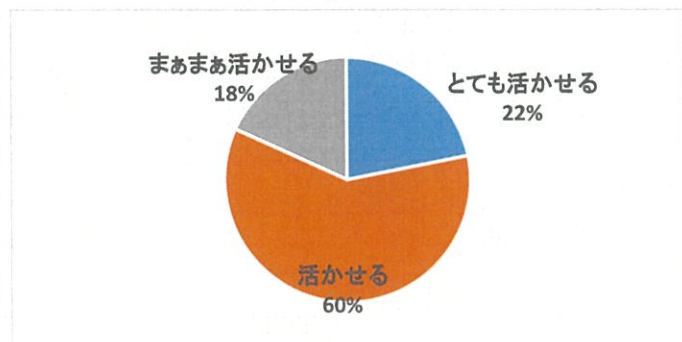
問1.『身寄りがない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援に関するガイドラインについて』(講師:寺田明弘氏)の講話について理解できましたか。

選択	数	割合
とてもできた	20	36%
できた	25	46%
まあまあできた	10	18%
できなかった	0	0%
計	55	100%



問2. 明日からの業務に活かしますか。

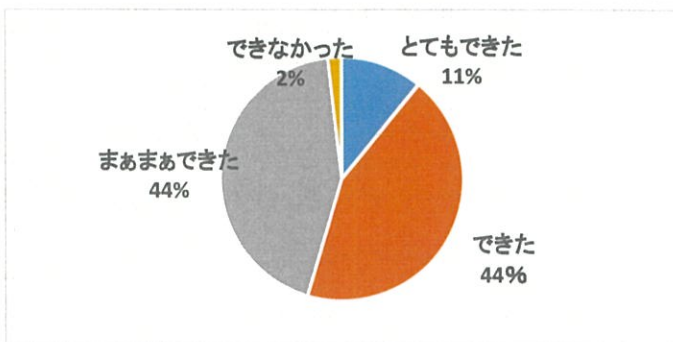
選択	数	割合
とても活かせる	12	22%
活かせる	33	60%
まあまあ活かせる	10	18%
活かさない	0	0%
計	55	100%



身寄りがないへの意思決定支援研修会 アンケート結果

問3. グループワークでは課題を掘り下げ、原因を明確化させることができましたか。

選択	数	割合
とてもできた	6	11%
できた	24	44%
まあまあできた	24	44%
できなかった	1	2%
計	55	100%



問4. 「ロジックツリー」を用いたグループワークは、いかがでしたか。感想をお聞かせ下さい。

- ・課題の見える化が図れました。
- ・話し合いの時間が短かった。
- ・難しかったけど整理できた。
- ・テーマへの捉え方が難しいところもあった。
- ・原因を明確化するのに適切な方法だと感じました。
- ・掘り下げる作業の手段として、とても有効だと思いました。
- ・初めての体験なので難しかったが、色々な考え方があり良かったです。
- ・今日、初めて用いました。今後何か課題があった場合には当てはめて活用したいと思います。
- ・ZOOMに慣れてなくちゃんと参加できなかったが皆さんの意見から課題が分かった。
- ・チームで意見を出し合い可視化することで具体的な原因が明確になってきました。実践で活用していきます。
- ・課題を焦点化できてよかった。
- ・原因を飛び越えて解決策の話し合いになってしまったり、慣れていないので修正しながらみんなで考えました。いろんな意見が聞けて良かったです。
- ・書くのに精一杯でした。分かりやすくファシリテーターの金城さんが進行してくれましたのでありがたかったです。
- ・分析化するのに、分かりやすかったです。他の人、グループの発表内容もとても参考になりました。
- ・課題を掘り下げる手段としては、見える化にもなって活用できるかなと思いました。
- ・はじめてやったので新鮮でした。話し合う内容が明確で、深掘していくのでグループワークのツールとして有効だと思いました。
- ・音声が悪く上手くまとまらなかった。
- ・課題を整理するのにとてもいいと思う。
- ・活用することで内容が明確にできた。
- ・ロジックツリーを用いたのは初めてです。意見が多いと一つに絞るのが大変ですが、課題を掘り下げていくには非常に良いツールだと思います。
- ・原因や解決策を掘り下げて見える化する事はとても大切で、分かりやすいと思った。
- ・原因を言語化する1つのツールになると感じました。
- ・課題を明確化するのに役立つと感じた。
- ・まとめて考えすぎている事の詳細を明確化できた。
- ・ロジックツリーを使っでのグループワークは初めてでしたが、課題を検討する場合いいやり方だと思いました。
- ・時間的にぎりぎりでした。

身寄りがないへの意思決定支援研修会 アンケート結果

- ・課題を出して「なぜ」そうなのか・・・と掘り下げていくことで更に課題がわかり、自分の振り返りになった。文字にしてみえる化にすることはとてもよいと思った。
- ・コロナが落ち着いて、できれば時間をかけて対面式で議論ができたと思います。
- ・問題点を明確にでき見える化してからのグループワークなので次の課題に進めやすい。
- ・なぜ？を問い詰めていくと、分かる事があるなと思いました。A C P Iについても、臓器提供の意志表示と同じくらい身近に記載しておく場所があれば良いと思います。
- ・課題が明確になり易い、今後の活動に活かせると感じた。
- ・ロジックツリーというツールを初めて使いました。最初は戸惑いましたが、徐々に原因が明確化していくように感じました。
- ・原因を掘り下げる方法として有効と感じました。
- ・今回の研修でロジックツリーのツールを初めて知った。用いて問題について出しやすく話しやすかった。
- ・身寄りのない方の支援は日頃の困りごとの一つですが、いざ困っていることを言語化しようとするとなかなか深堀できないことに気がつきました。また、困っていることを分解していくことで今何をしたら良いのか、できることは何なのか考えるきっかけになると感じました。
- ・何が問題なのかを明確にする事ができるツールだ。1つずつ問題解決に近づくような気がした。
- ・ひとつの課題に対して深く掘り下げて考える事が出来る。具体的に課題をあげて優先順位を整理する事が出来た。
- ・課題に対してグループで深堀し共有することで、解決に繋がる方法を学ぶことができたので良かったです。
- ・初めての取り組みでしたが、事例を通してイメージがもてました。参考にしたいと思います。
- ・ZOOM研修のグループワークは難しいなと思いました。ロジックツリーは課題を深堀りしやすいかと思いました。
- ・フレームワークを用いて問題を深堀し、参加者で共有することができ良かったです。
- ・問題を追及して考えることができ良かったと思います。
- ・テーマに対する問題点をまとめるのが難しく、これが一番問題点という明確な視点を自分が持てないまま、議論になり終了した感がある。
- ・他の方たちのお話を聞いて、色々なケース等があり勉強になりました。
- ・職種によつての視点の違いを知る事ができたので良かった。
- ・初めて使いました。なぜ？を掘り下げていくやり方は、他の課題解決の際にも使えそうだと思います。
- ・課題を分かりやすく整理できました。

問5. 今回の研修会全体を通して、ご意見・ご感想をお聞かせ下さい。

- ・意思決定支援の事例なども学びたい。
- ・とても勉強になりました。ぜひ、また開催してください。
- ・ZOOMに慣れたら家からでも参加できるので助かる。
- ・とても良い研修の機会をありがとうございました。第2弾も期待しています。
- ・興味深い内容の研修企画、ありがとうございました。
- ・もっと皆で掘り下げて考えていきたいです。みんな支援に不安があり、自信がないことがよくわかりました。ぜひ第2弾もお願いします。
- ・勉強になりました。このテーマでの研修、多職種で話し合う機会を設けていきたい。
- ・これから単身者が増える傾向もあり、大変考えさせられました。ありがとうございます。
- ・課題の共有や業務に活かせる内容が多いと思います。これからも多職種で連携する内容を企画していただきたいです。
- ・身寄りがない方の意思決定支援についてに特化した研修の機会はあまりないので、大変勉強になりました。また第2弾などあれば参加させて頂きたいと思います。
- ・成年後見制度について積極的な立場に立つのかどうか悩んでいましたが、意思決定支援という視点に立って活用していこうと思えるようになりました。ありがとうございました。

身寄りがないへの意思決定支援研修会 アンケート結果

- ・継続して取り組んでいきたい話題だと思った。市町村の生活保護や介護保険、国民健康保険などの担当課の方にも参加してもらってもいいと思った。
- ・後見人制度の活用への不安が少し解消されました。
- ・また開催してほしいと思います。
- ・引き続きの研修と課題に対してのアクションが進めばと思いました。
- ・身寄りのない方への支援は今後も勉強していきたいです。本日はありがとうございました。
- ・那覇市医師会の皆様いつもご苦労様です。在宅医療・介護を様々な角度から学べる機会を提供して頂き感謝しております。多職種が同じテーマで議論することによって利用者・患者・家族を支える大きな力が生まれてくる感覚があります。これからも宜しくお願いします。
- ・継続課題として取り上げてほしいです。行政と一緒に解決していきたい問題です。
- ・大変参考になりました。寺田先生のお話は、もっと時間をとっていただければと思った。ただ、グループワークも有意義で、本当に時間の経過が早く感じられた。同じテーマで、再度、研修会を開催してほしい。
- ・とても有意義な研修でした。身寄りのない方の支援については悩むことも多いので、今回のガイドラインをぜひ確認し学んでいきたいと思いました。有難うございました。
- ・身寄りのない方もそうでない方も、本人が主役の支援がとても大切だと、改めて学びました。ありがとうございました。
- ・多職種で専門分野からの色々な意見が聞けることや問題について制度に詳しい方のアドバイスがあるのでいい研修だと思う。
- ・普段の支援がガイドラインに基づいているのか、振り返る必要があると思いました。ガイドラインをしっかりと読み込みたいです。研修第二弾も期待しております。開催ありがとうございました。
- ・現在、身よりのない方を支援しておりガイドラインをもっと読み込んで勉強し、支援に活かしたい。
- ・時間が足りなかった。第2弾もお願いしたい。
- ・講師の寺田先生の説明も分かりやすかったです。今後も宜しくお願いします。グループワークのファシリテーションの進行もスムーズで上手で、記録も取りやすかったです。事務局の事前の打ち合わせが良かったと思います。お疲れ様でした。
- ・グループワークで、通信機能がダウンしてしまい、グループワークができなくて残念でしたが、ロジックツリーという手法があることがわかり、今後参考に取入れていきたいと思っています。ありがとうございました。
- ・ZOOM研修は自宅でも参加しやすかったです。身寄りのない方への意思決定支援について誰がどう取り組むのかと日々考えていたこともあり、今回良いヒントになりました。最近、特に子供がいない、頼れる身内がいないという高齢者が増えています。今回の研修は、ケアマネさんの参加が多かったかと思いますがもっと多職種で参加できたら良かったと思いました。
- ・独居高齢者、身寄りがないあるいは家族、親族と関わりの無い方が増えてくる社会情勢の中、意思決定が困難な人への支援に関するガイドラインの研修会は大変有意義でした。ぜひ第2弾も期待しています。解決策の糸口を見つけることが出来ました。
- ・ガイドラインがあって、それに沿って考えることは大切だと理解しました。実際の事例に関わった場合には参考にしながら考えていこうと思います。ありがとうございました。
- ・理解は出来たが、あまり実務的ではないと感じた。やはり現場の立場で言うと、後見人にはお願い出来ないことが多そうだし、では誰にお願い出来るのか、やはりケアマネがやらなければならないのだろうというモヤモヤが残った。また手術の同意について、本人以外の同意は違法、でも本人は同意出来ないということであれば、現場はどうすりゃいいの？とこれまたモヤモヤ。結局、同意を取ろうとする医療機関に問題ありと言うことですか？ケアマネに同意や判断を求めてはいけないということについてはスッキリしました。後見人制度については申請手続きなどについて、ある程度簡素簡略化をしないと身近に感じるのには難しいです。現場は1ケースに対してそんなに時間や手間をかけていられないのです。
- ・ありがとうございました。大変勉強になりましたが「身寄りがない方への意思決定」をもう少し、多めにしてほしいです。
- ・身寄りのない方は、特に可能な限り意思の表明を誰かにしておいていただけるような呼びかけを。身元保証会社の利用は最終手段、他の制度検討から。場合によっては医療機関へガイドラインの紹介が必要？など、さまざま勉強になりました。ありがとうございました。
- ・病院側の意見が聞けて良かったです。リモートだと移動の負担がないので参加しやすく感じました。